

第44回 流山市剣道連盟大会



(写真提供: 矢幡哲夫、相馬竜也)

第四十四回流山市剣道連盟大会は平成二十七年三月八日(日)に市民総合体育館で、小学生から一般まで四百三十四名の参加の下に団体戦及び個人戦が行われました。開会式にはいざなぎ市長はじめ、多くの方々の参列を得て、少年剣士を始め、一般の先生方や保護者の熱気の中で始まりました。そしてひれが崎支部の上野達之、上野純兄弟の若さ溢れる公開演武が披露されました。午前中は小学生、中学生の部が、午後は高校生と一般の部の激戦が繰り広げられました。小中学生の試合は決勝戦まで続けて行う等運営を工夫したため、昨年は時間がなく見送られていた一般の部の個人戦もスムーズに実施されました。一般の部個人戦には男女とも若手の新人が増え、新しい時代の到来を感じさせました。例年会場作りに協力してくれる高校生が期末試験のため参加できませんでしたが、卒業式を終えた三年生が駆けつけて会場作りに協力してくれました。緑の下の皆さんの協力があってこそ、開催できる事を実感しました。本当に有難うございました。

流 剣

流山市剣道連盟広報誌

平成27年6月14日 第四十号

発行人 昆野 雄三

流山市剣道連盟事務局
矢幡 哲夫(☎7153-8383)
ホームページ
<http://ryukenren.com>

結果については、ホームページの大会情報をご参照ください。
http://ryukenren.com/dt_testimonials/renmei44



第52回 関東小学生剣道錬成大会

四月十二日(日)に日本武道館で「関東小学生剣道錬成大会」が行われました。流山剣道連盟からは東支部、江戸川台支部、流山道場、ひれが崎支部、流山警察署少年剣道クラブ、清流館剣道教室が参加しました。関東各地から大勢集まると実に壮観でした。引率の先生、保護者の皆さんお疲れ様でした。参加した子供たちにとって良い思い出になりました。入賞者は左記の通りです。



- 優良賞**
- 村田暖乃 (中一江)
 - 海老原光希 (小六東)
 - 梅田正義 (小六東)
 - 崎尾野々花 (小六江)
 - 拝原菜倅 (小六流山)
 - 袴田純太 (小六流山)
 - 片岡礼輝 (小六流警察)
 - 梶本歩 (小五江)



平成二十六年十一月二十五日、日本武道館において開催された剣道六段審査会において合格する事が出来ました。審査では躰居からしっかりと構えて隙を見せず、じりじりと相手を攻め上げ、相手があわてて面に飛び込んだところを落ちて着いて返し胴、続いて振り返りざまに攻め込み、面に飛び込んできたところをまた返し胴、また攻め上げて捨てた面を放つことが出来ました。御指導いただいた通り、攻めて勝ち、打ち込むことのできた立ち合いです。御指導いただき、「啜啄(そったく)の機」の教えそのまに、稽古に励む中、周りの先生方から攻め、構え、竹刀の運び方にいたるまで様々な教えを頂戴する事が出来ました。御指導下さった諸先生方をはじめ、共に稽古をしてくれた子供達に感謝いたします。本当にありがとうございます。今後も精進する決意です。

六段に合格して
流山支部 矢幡 哲夫

事務局だより

各審査の結果などをお伝えします



- 七段** 古郷氏郎(江戸川台)
- 五段** 大橋欽也(流山) 崎尾直子(江戸川台)
- 四段** 宮崎聖弘(成蹟寺) 堀口開斗(東)
- 三段** 阿部健人(江戸川台) 拜原直樹(流山) 清田卓生(流山) 中村彩音(おおたかの森高) 佐藤伶奈(おおたかの森高) 押久保優花(流山高) 小林明子(江戸川台)
- 二段** 高橋海智(南都中) 高野雄地(東部中) 芝垣雄生(八木中) 青山彰吾(南都中) 石沢一矢(南都中) 増田徹(南都中) 中村萌菜(東部中) 三井田千華(南都中) 平塚由紀子(南流山中) 武田理子(南都中) 平野茜(常盤松中) 森本萌愛(南流山中) 鈴木七海(八木中) 小林優希(南都中)

- 初段**
- 東山朝(北都中)
 - 田中悠理(東深井中)
 - 八木野終太(東深井中)
 - 佐藤蒼真(南流山中)
 - 三浦息吹(東)
 - 松村玲音(常盤松中)
 - 杉原晶太(東部中)
 - 内藤健士郎(常盤松中)
 - 和田悠希(八木中)
 - 岩井勇人(南都中)
 - 大森彪斗(常盤松中)
 - 小林拓海(南都中)
 - 成島明(東部中)
 - 関海人(南都中)
 - 保坂大和(八木中)
 - 雨宮雅也(八木中)
 - 島崎龍雅(南都中)
 - 山崎歩(南都中)
 - 鈴木勝己(南高)
 - 松尾隆廣(江戸川台)
 - 加藤真衣(東深井中)
 - 長江琴菜(南流山中)
 - 大林遥香(常盤松中)
 - 青木優(南都中)
 - 上坂愛美(おおたかの森)
 - 岡本由紀(南都中)
 - 岡田望未(南流山中)
 - 中島菜々子(常盤松中)
 - 堀由衣(北都中)
 - 小川梨花(東深井中)
 - 塩見葵花子(東部中)
 - 染谷美優(北都中)
 - 星宮鈴香(南流山中)
 - 櫻井望登(常盤松中)
 - 櫻木乃瑠花(東部中)
 - 大場菜月(北都中)
 - 江口優香(常盤松中)
 - 白木伶奈(八木中)
 - 山本桃子(おおたかの森高)
 - 高塚里菜(おおたかの森高)
 - 井坂美月(おおたかの森高)
 - 小原絵美香(江戸川台)

昆野雄三新会長選出
五月十日の流道連盟会において、新会長が誕生しました。

平成二十六年年度 全剣道少年剣道教育奨励賞
鎌ヶ崎支部
千葉県剣道功労賞
剣道功労賞(個人)
中村久夫(清流館)
少年剣道指導者表彰
築野由江(清流館)

編集後記
小学校を卒業の皆さん、おめでとういいます。中学進学して一か月半、周りの状況も少し変わったのではないかと思います。何か進んで、新しいことに挑戦し始めたとしても、剣道で培った精神を忘れないでください。そして、いつでも支部に遊びに来てほしいです。先生も仲間たちも歓迎します。

編集委員
相馬竜也 武田まこと 田中米秋
田部井弘次 南雲嘉弘 宮崎聖弘

かねてより病氣療養中であつた流山市剣道連盟副会長・井上透先生(享年五十九)は四月二十五日逝去されました。ここに謹んでお知らせいたします。

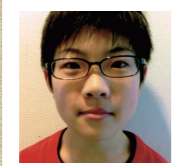
卒業文集

平成 26年度

ご卒業おめでとうございます!

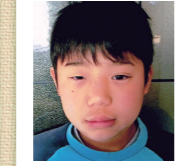
僕は小学三年生の終わりに剣道を始めました。最初は、指摘される事が多くてつらかったです。けど、褒めてもらえたりもあって、すごく嬉しかったです。色々な経験をさせて頂いて、そのたびに、少しずつ自分が成長してきているように感じました。

剣道で沢山の思い出ができたので、やっていて良かったなと思います。



清流館剣道教室 壁谷 悠月

僕は剣道を二年間だけしかやっていないのですが、剣道を始めた心が軽くなってきて、すがすがしい感じになりました。四年の頃からなのですが、剣道をやるうちに健康な体になっていくのがよく分かりました。小学校でつちかしたものを中学校で生かしたいです。



清流館剣道教室 阿部 航大

私は兄に誘われて剣道を始めました。ところが最初は全く上手に出来ず嫌ななと思っていました。しかし、先生や一緒に稽古をした仲間のおかげで、少しずつ強くなると、剣道が楽しくなりました。二年の頃は試合に出る事が苦手でして、三年生の時に大会で初めて入賞して自信が付きました。それから試合に出るのがワクワクしてきました。

清流館に入った事で、弱かった自分が強くなったと思います。剣道を続けてこれた事に本当に良かったです。



清流館剣道教室 椿山 莉々子

僕は小学三年生の終わりに剣道を始めました。最初は中々試合で勝てず、悔しくて剣道が嫌になった事もあったけど、高学年になって少しずつ勝てる様になりました。あの時あきらめずに稽古を頑張った良かったと思います。これからも剣道を続けて、もっともっと強くなりたいです。



清流館剣道教室 菅原 竜之介

剣道は痛くて、暑くて大変でした。怒られたり、指摘される事が多くてつらかったです。けど、褒めてもらえたりもあって、すごく嬉しかったです。色々な経験をさせて頂いて、そのたびに、少しずつ自分が成長してきているように感じました。

剣道で沢山の思い出ができたので、やっていて良かったなと思います。



東支部 小野寺 有彩

私は、五年生から剣道を始めました。中々試合で勝つ事が出来ず、やめたい。と何度も思いましたが、先生方に励まされ、指導いただいた事で自信を持つ事が出来、負けても「生懸命頑張った良かった」と思えるようになりました。

私は剣道で頑張る事の大切さを学び、中学生になってもいろいろな事を頑張ります。



東支部 山吹 友乃

僕は一年生の九月から剣道を始めました。最初は防具が重く、面を打たれた時は痛かったです。でも練習を続けているうちに稽古がとて楽しくなりました。四年の時に初めて松宮先生に出会いました。強化の練習は三時間あり、掛かり稽古はとて厳しくて大変でしたが、三年間続けられました。

剣道を続けていて沢山の思い出ができました。今までご指導下さり有難うございました。中学生になってもこの経験を生かしたいと思います。



流山警察署少年剣道クラブ 太田 有李珠

僕は一年生の四月から剣道を始めました。最初は音と楽しく出来れば良いと思っていたので、余り真剣に取り組みませんでした。でも大会に出てみたら皆強くてびっくりしました。それから強くなるための努力をして、強化の練習も参加させてもらいました。それでも大会では勝てなかったけど、得意技が決まった時はとてもうれしかったです。中学でも努力を続けたいです。



流山警察署少年剣道クラブ 小村 柁輝

剣道を始める切っ掛けは、小学二年生から六年生の5年間剣道をやりました。始める切っ掛けは、おばあちゃん家で竹刀をぶっていたら、おばあちゃんに「さあ、剣道が嫌いになったらいいよ」と言われて、剣道が嫌いになりました。でも、大会でも勝てる事があり、剣道が楽しくなりました。

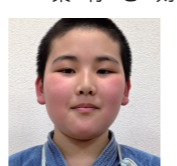
中学でも剣道を続けてがんばります。今まで有難うございました。



おおたかの森支部 中村 柁輝

二年生からの五年間剣道をやってきました。辛くて嫌になった事もありますが、先生の心のこもった指導のおかげでここまでやってこれることが出来ました。剣道を通じていろいろな事を学び、体力をつける事が出来ました。また、仲間と協力し合えたことも良い思い出です。

ここまで支えて下さった皆さん、本当に有難うございました。



成願寺道場 幾田 烈

二年生からの五年間剣道をやってきました。辛くて嫌になった事もありますが、先生の心のこもった指導のおかげでここまでやってこれることが出来ました。剣道を通じていろいろな事を学び、体力をつける事が出来ました。また、仲間と協力し合えたことも良い思い出です。

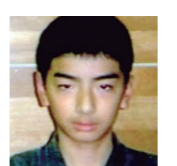
ここまで支えて下さった皆さん、本当に有難うございました。



江戸川台支部 野原 雄虎

僕が剣道を始めたのは、六年生の秋でした。江戸川台支部に入ってきたきっかけは、兄が中学校で剣道に入っていて、「自分も中学校で剣道に入ろう」と思ったからです。

道場では先生方沢山の事を教わり、ていねいに教えて頂き、有難うございました。中学校に行っても頑張ります。



江戸川台支部 田中 佳喜

楽しい思い出が沢山ありました。合宿や姉妹都市大会に参加したことで色々な仲間ができました。けいこは厳しい時もありましたが、仲間と頑張りぬく事が出来ました。

一番の思い出は、最後の連盟会で団体優勝できた事です。とてもうれしかったです。



江戸川台支部 鈴木 翔介

僕は、年中から剣道を始めました。初めはハチマキ組で楽しくなく、案外でした。面を着ける方に入ると、息が苦しくなるほど厳しいけど、こになり大変でしたが、何事にも諦めない心を学びました。先生方、保護者の皆さん、仲間達のお陰でここまで来る事ができました。有難うございます。中学では剣道部に入り頑張ります。



江戸川台支部 小林 勝貴



流剣連主催 小学生錬成大会

平成二十七年五月二日、流山市総合体育館にて、流剣連主催の小学生錬成会を開催しました。

例年、市外から多くの団体にご参加いただいており、六回目となる今年も、千葉、東京、神奈川、埼玉、茨城から合計三十団体、四十一チームと多くの団体にご参加いただきました。市内からも、各支部から三十五名の子供たちが参加し、市内の子供たちと一日熱戦を繰り広げました。通常の大会とは違い、錬成会では数多く試合ができるため、対外試合の経験が少ない市内の子供たちにとっては、貴重な経験をできたと思います。

また、ご参加いただいた各団体からは、自身で審判をする必要がないので子供たちの指導に専念できることなど、評価を頂きましたので、来年以降も続けていければと思います。

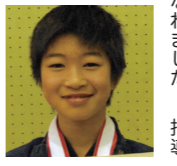
最後になりましたが、当日、朝早くからご協力いただきました先生方、保護者の方々、また、富士ゼロックス東京の剣道部の皆様にこの場をお借りして感謝申し上げます。

僕は、六年間剣道をやってきました。様々な事を学びました。その中でも足の運び方や技はもちろんです。礼儀は剣道を通して大きく学んだことの一つです。また、六年間やってきた稽古の中で、楽なものばかりではありませんでした。その一回一回の稽古が自分のためになったと思います。



鰯ヶ崎支部 堀口 風馬

僕は、五年生から剣道を始めました。最初は簡単な素振りや足の運び方などの基本の事を練習したので、すごく楽しかったです。ただ面を着けて、きついついになるとけいこを休みたい、剣道をやめたいと思いましたが、でもだんだん慣れていくようになりました。これからは先生方の教えを大切の頑張りたいたいです。



鰯ヶ崎支部 野見山 太樹

僕は、四年生から剣道を始めました。未だ防具を着けていない時は、楽しくやっています。防具を着けるようになってからは、今までは全く違って、やめたい気持ちが出てきました。でも、先生方からいかに教えてもらったおかげで、試合に勝てるようになり、自身が勝てるようになり、自分で頑張りたいと思います。今まで有難うございました。



江戸川台支部 村田 暖乃

僕は、幼い頃から父の剣道を見て育って来ました。幼稚園の頃から流山支部に入ってきたから、父の優しい先生方が細かいところまで教えてくださりました。そのお陰で今の自分があります。剣道は個人戦と団体戦がありますが、個人戦では自分の心との戦い、団体戦は仲間と協力することの大切さを学びました。



江戸川台支部 松本 智志

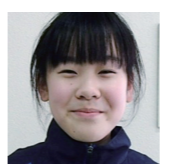
私は、剣道を始めたばかりの頃は剣道が楽しくなかったけど六年生になってお父さんが剣道を始めて一緒に稽古をするようになってからはだんだん楽しくなってきました。

一番の思い出は最後の連盟大会で初めて試合に勝ったことです。今まで剣道を教えて下さった先生方ありがとうございます。



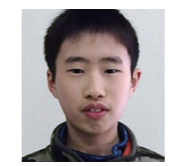
流山支部 新聞 涼夏

私は剣道で礼儀と大きな声と気を取りました。高学年になってからは他の支部の仲間も増えて剣道が楽しくなりました。習ったことを忘れずに練習して強くなれるように頑張りたいです。今までありがとうございます。



流山支部 小川 紗季

私が剣道を始めたのは五年生の夏でした。最初は楽しかったけど防具をつけてからはとても苦しかったです。でも、新しい友達もできたり、心も強くなったのでよかったです。今までご指導下さった先生方、本当にありがとうございます。



流山支部 近森 輝一

私は、幼稚園から父の剣道を見て育って来ました。幼稚園の頃から流山支部に入ってきたから、父の優しい先生方が細かいところまで教えてくださりました。そのお陰で今の自分があります。剣道は個人戦と団体戦がありますが、個人戦では自分の心との戦い、団体戦は仲間と協力することの大切さを学びました。



流山支部 矢幡 美空